第2回東北医真菌研究会

白時:平成30年12月7日(金)16:00~18:50

場所:東北大学医学部 6号館講堂

http://www.med.tohoku.ac.jp/access/index.html

参加費:無料

一般演題: 16:00~17:12

「アスペルギルス細胞壁糖鎖の構造制御機構とヒト免疫相互作用における役割」

田中 大他(東北医科薬科大学薬学部感染生体防御学分野)

「インターロイキン17によるクリプトコックス感染免疫応答の制御」

佐藤 光他(東北大学大学院医学系研究科感染制御インテリジェンスネットワーク寄附講座)

「クリプトコックスから見出したオリゴDNAによる気管支喘息の発症抑制効果」

宮坂智充 他(東北医科薬科大学薬学部感染生体防御学分野 他)

「当院で経験したクリプトコックス感染症の一例」

東野将志、関 雅文(東北医科薬科大学病院感染症内科)

「神経性食思不振症に多発性Candida 感染を合併した一例」

仲村 究他(福島県立医科大学感染制御学講座他)

「Candida 菌血症の予後改善に向けたBundle評価」

青柳哲史 他(東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野・感染制御インテリジェンス ネットワーク寄附講座)

<u>特別講演】</u>: 17:30~18:10

「高病原性クリプトコックスに対する感染防御機構」

金城雄樹(東京慈恵会医科大学細菌学講座・教授)

特別講演2: 18:10~18:50

「クリプトコックス症の診療における最近の話題」

宮﨑義継(国立感染症研究所真菌部・部長)

主催: 日本医真菌学会東北支部